

ChatManPro

Copyright 1996-1999 Fumiyuki Mikami & Noriyuki Suzuki, All Right Reserved

マガジンハウス社の雑誌、書籍での紹介はお断りいたします。

1 . ChatManProとは

AppleTalkネットワーク上で相手を指定してメッセージを送ったり、受け取ったりします。（要するにチャットですね）複数の相手に送ることも出来ます。アプリケーションですが、使わないときはウィンドーを隠しておいて、受信したら出てくるとかの機能を持っていますので、使わないときに邪魔になることはありません。起動項目に入れておいてもらえれば良いと思います。同種のソフトの中でも多機能です。

2 . 機能

- ・ 1メッセージは500バイトまでです。（パケット1個だけということ）アプリケーションレベルでの再送制御は全くしていません。
- ・ マルチゾーン（512）に対応しています。
- ・ 自動返信出来ます。（不在の時とか忙しい時のため）
- ・ 受信時の動作を細かく指定出来ます。（いろんな好みがあるからね）
- ・ ホットスポットにより、速やかにフォアグラウンドに出来ます。
- ・ ウィンドーの色を自由に変えられます。
- ・ インライン変換できます。
- ・ 送信グループを作れます。
- ・ 受信ログをとれます。（オートログモード有り）
- ・ Drag Managerに対応しています。
- ・ 定型送信文が用意できます。
- ・ ブックマーク機能があります。
- ・ メッセージをスティッキーズファイルとして相手のデスクトップに張り付けることが出来ます。

3 . インストール方法

ChatManProとChatDataを好きなところにコピーしてください。CD-ROM上では動きませんよ。初期設定フォルダー内にChatProPrefというファイルを作ります。またChatManProと同じフォルダーにChatGroupというファイルを作ります。これはグループ情報とブックマーク情報を含んでいます。また、Chat Log Folderというログファイルとスティッキーズファイルを入れるフォルダーを作ります。

ChatDataは今のところサウンドリソース（'snd'）のみ持っています。将来的には分かりません。システムのビープ音だけで十分な場合はChatDataは必要ありません。ChatDataはChatManProと同じフォルダーに入れてください。尚、ChatDataはFMACPROのLIB7にアップしています。（ホームページにもあります）

アイコンをダブルクリックして立ち上げた後に、ファイルメニューからインストールを選んでください。起動項目フォルダーにエイリアスを作ります。



ChatManPro



ChatData



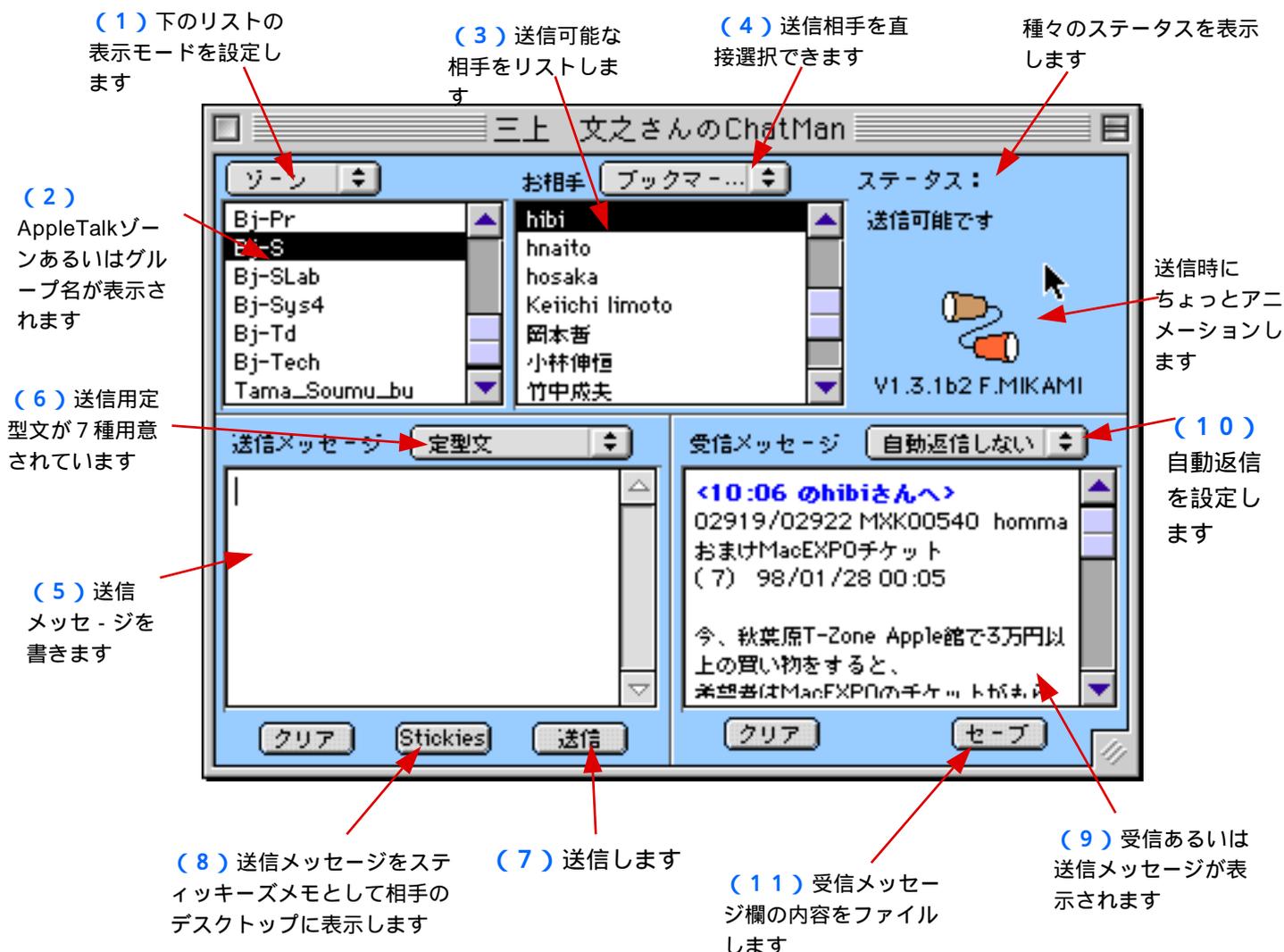
ChatGroup



ChatProPref

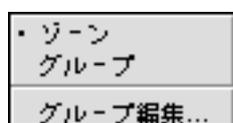
4. 使い方 (1) ダイアログ

まず、ChatManProをダブルクリックして立ち上げて下さい。下のようなウインドーがあらわれます。



(1) 表示モードを選択する

ダイアログの左上のポップアップメニューで選択します。



・ゾーンモード

セレクトライクにAppleTalkのゾーンを選んでから送信相手を選択出来ます。

・グループモード

作成したグループを指定し、送信相手を選択出来ます。このモードではそのグループの登録メンバーの中でChatManProあるいはChatManを立ち上げているメンバーのみ表示されます。

・グループ編集モード

グループ編集ダイアログでグループの作成、削除、メンバー登録等を行えます。(後述)

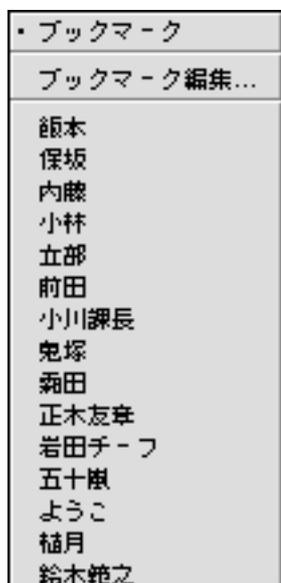
(2)、(3) 送信先を指定する

ゾーンリスト(あるいはグループリスト)とお相手リストをクリックして相手を選んでください。同一ゾーン内であれば、複数の相手にメッセージを送れます。複数ゾーンにまたがった複数の相手に送信したい場合はグループ

を作成後、グループモードで相手を選択してください。お相手リストをshift+クリックあるいはCommand+クリックすると複数ユーザが指定出来ます。また、Control+クリックでお相手リスト上の全ユーザを選択出来ます。

受信メッセージのヘッダー（カッコで囲まれた部分）をダブルクリックするとそのメッセージの送信者を選択します。ゾーンリストとユーザリストはソーティングしています。

(4) ブックマークメニュー



ブックマークメニューから送信したい相手を選択出来ます。

登録

お相手リストをダブルクリックするとブックマークへ登録できます。

変更

オプションキーを押しながらメニューから選択すると、ブックマークへの登録名を変更出来ます。

削除

コントロールキーを押しながらメニューから選択すると、削除できます。

ブックマーク編集

ブックマーク編集ダイアログで登録者の削除、登録名変更が出来ます。

(5) メッセージを書く

送信メッセージボックスにメッセージを書いてください。カット&ペーストも効きます。

（受信メッセージからはコピーのみ出来ます）

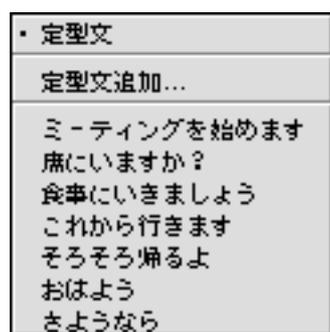
受信メッセージ欄を選択している時はキー入力は出来ません。送信メッセージ欄をクリックするかTabキーを押して、送信メッセージ欄を選択してください。

メッセージボックスには32KBのテキストが書けますが、送信されるのは500Bのみです。チャットには、これだけ送れば十分でしょ？

(6) 定型送信文

送信メッセージ欄上のポップアップメニューから選択します。

送信メッセージ欄をクリアしてから書かれます。



追加

「定型文追加...」を選択すると、入力ダイアログがあらわれます。

変更

オプションキーを押しながら選択すると、そのメッセージを変更出来ます。

削除

コントロールキーを押しながら選択すると、そのメッセージを削除出来ます。

(7) 送信する

送信ボタンを押すか、エンターキーを押すと送信メッセージ欄の全文が送信されます。アイコンがちょっとだけ動きます。（リターンキーはメッセージ入力時の改行となります）

(8) スティッキーズファイルとして送る

スティッキーズボタンを押して下さい。相手のバージョンがV1.3.0以降であれば、送ったメッセージが相手のデスクトップにスティッキーズファイルとして貼り付けられます。尚、試用期間が過ぎるとボタンがグレイアウトします。

(9) 受信メッセージ欄

受信メッセージ及び送信メッセージ（設定による）がヘッダー付きで表示されます。受信メッセージは赤、送信メッセージは青のヘッダーです。受信ヘッダーをダブルクリックするとその相手が選択され、即座に返信可能状態になります。

(10) 自動返信機能

・ 自動返信しない
メッセージ追加...
送信メッセージ欄を返信する
席にいません
今、忙しい
ちょっと、後でね
食事中です
帰りました
来てください

ウインドー上のポップアップメニューから指定します。ちょっと席を立つ時とかのために作りました。

追加

「メッセージ追加...」を選択すると、入力ダイアログが現れます。

変更

オプションキーを押しながら指定すると、そのメッセージを変更出来ます。

削除

コントロールキーを押しながら指定すると、そのメッセージを削除出来ます。

メッセージの文字数は半角で255文字までのはずです。（チェックしていない）でも、あまり長いとメニューが見苦しくなりますよ。

・長いメッセージの場合は”送信メッセージ欄を返信する”を選んでください。送信メッセージボックスの内容を返信します。

忙しい時などは、自動返信をセットした上で、オプションメニューの”受信時に前面に出る”と”受信時にサウンドで知らせる”のチェックを外しておくとい良いでしょう。

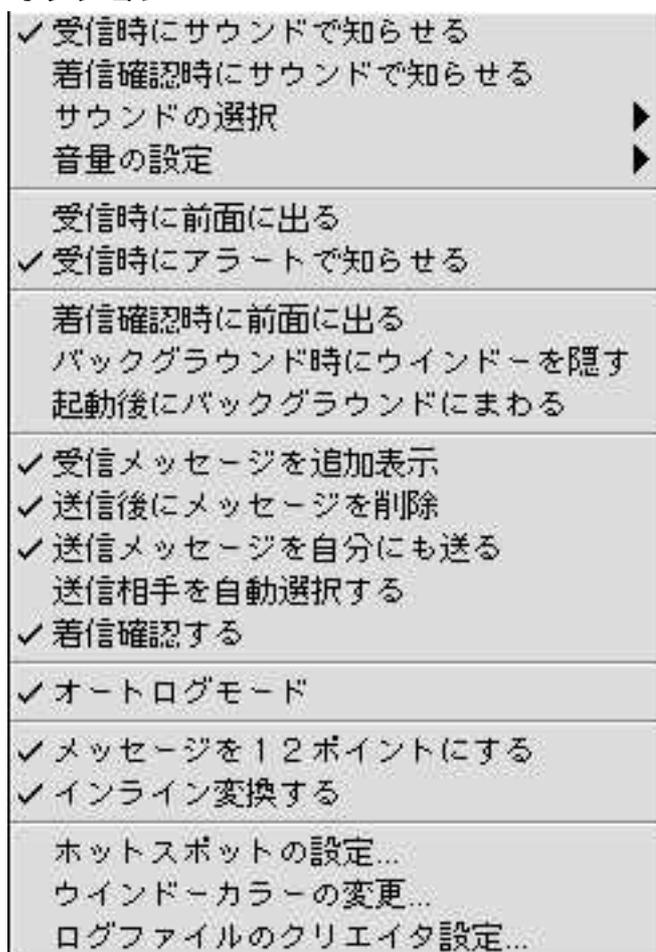
(11) 受信メッセージをファイルする

セーブボタンを押すと、受信メッセージ欄の内容をファイルできます。ファイルクリエイタの設定はオプションメニューから行います。オプションメニューからはオートログモードを設定できます。

5 . 使い方 (2) メニュー



オプション



・受信ログを読む

ファイルメニューからログファイルを指定して読むことができます。といってもクリエイタに設定してあるエディターを起動します。ファイル指定はサブメニューから行います。また、ログファイルの入っているフォルダーも開けます。

・以下のオプションがあります。(オプションメニューです)

- ・メッセージ受信時にフォアグラウンドに出来ます。
- ・メッセージ受信時にバックグラウンドにいた場合にアラートダイアログで知らせることが出来ます。
- ・受信時にサウンドを鳴らせます。(選択可能、音量設定可能)
著作権フリーのサウンドです。
- ・着信確認が出来ます
受信時にパケットを送り返しているだけです。従って、着信したのは確実に分かりますが、着信しなかったのは分かりません。尚、相手が自動返信をセットしているときは着信確認は無効になります。必要ありませんから。また相手もV0.8.2a1以降でないとは駄目です。
- ・着信確認時にサウンドを鳴らすかどうか指定します
- ・着信確認時にダイアログを前面に出すかどうか指定出来る。
- ・使わないときはウィンドーを隠しておけます。
- ・起動後、自動的にバックグラウンドに出来ます。
- ・新しいメッセージが着いたとき、古いメッセージを消すか残しておくか選択できる。
- ・送信メッセージを受信メッセージ欄に転送出来ます。
チャットの内容をファイルするときに便利です。
- ・送信メッセージを送信後に消すか残すか選択できる。
- ・送信元を自動的に選択することが出来る。
メッセージを受けると、送信元をリスト上で自動的に選択します。返事を書いている間に、別の人からメッセー

ジを受けたらそっちを選択してしまいます。困りますね、ははは。

- ・メッセージを12ポイントの文字サイズにも出来る
- ・インライン変換するかどうかを選択出来る。(注意4を読んで下さい)
- ・ホットスポットにより速やかにフォアグラウンドに出来ます。
- ・ウインドーカラーを設定出来ます。
- ・ログファイルのクリエイタを設定出来ます。

5 . その他の使い方

・受信ログをとる

V1.1.1よりログファイル名はテンポラリーログは「Chat Log」、オートログは「Auto Chat Log日付」に固定しました。オプションメニューの「**オートログモード**」をチェックすると受信メッセージ欄を全てログします。Auto Chat Logは1日毎にファイル名を変えます。ダイアログのセーブボタンはテンポラリーログに追加書き込みします。ファイルメニューからは上書き書き込みと追加書き込みを選べます。また、ログファイルを読むために指定したエディターを起動することが出来ます。そのエディターを指定することも出来ます。

・送信確認

送信処理中はカーソルが時計に変わります。また、オプションメニューから送信後にメッセージを消すを選んでいると、メッセージが消えるので送信されたことが分かります。あと、アイコンがアニメーションします。データ送信にネットワークレイヤーのプロトコルを使っているためにパケットのデリバリーは保証されていません。取り敢えず、**着信確認するをチェック**しておいてください。

・ユーザチェック

ゾーンリストをダブルクリックするとそのゾーンのユーザを再チェックします。ChatManProあるいはMacが異常終了した場合には、他のユーザのユーザリストが更新されません。そのときに使って下さい。

・ブックマークに登録

お相手リストをダブルクリックすると、その相手がブックマークに登録されます。

・いつも立ち上げていたい

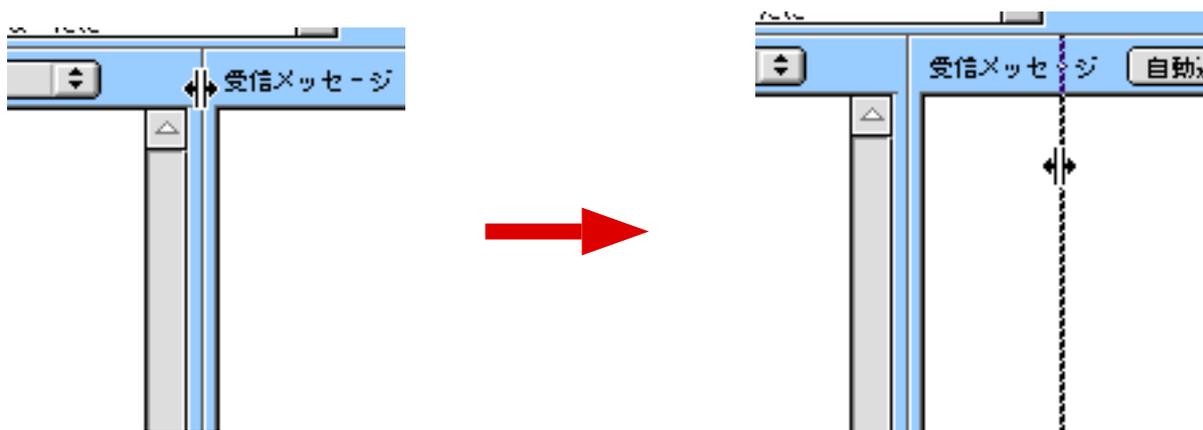
ファイルメニューにインストールというアイテムがあります。起動項目フォルダーにエイリアスをいれます。

・クローズボックス

クローズボックスをクリックすると(コマンド+Wも)、ウインドーを消してバックグラウンドにまわります。終了したい時はコマンド+Qです(ファイルメニューの終了でもいいけど)

・メッセージ欄の大きさを変える

送信、受信メッセージ欄の間のセパレ - トライン上にカーソルを持っていき(下左図)、左右にDragすると(下右図)メッセージ欄の大きさを換えられます。



・グループ編集



左上のポップアップメニューからグループ編集を選択すると、グループ編集ダイアログが現われます。

1. 新規グループボタンを押して、新規グループを作る。グループ名は"New Group"となる。
2. グループ名変更ボタンを押して、好みのグループ名に変える。
3. 登録したい相手をゾーンを選択して探す。みつかったらお相手リスト上でダブルクリックする。その相手が左下のメンバーリストに登録される。
4. メンバーを削除するときはメンバーリスト上でそのメンバーをダブルクリックする。

・ブックマーク編集



お相手リストの上のポップアップメニューからブックマーク編集を選択すると、ブックマーク編集ダイアログが現われます。

1. 登録したい相手をゾーンを選択して探す。みつかったらお相手リスト上でダブルクリックする。その相手が左下のブックマークリストに登録される。
2. メンバーを削除するときはブックマークリスト上でそのメンバーをダブルクリックする。
3. 登録時は相手のゾーン名と名前ですが、名前変更ボタンでブックマークへの登録名を変更出来ます。
4. 削除ボタンでブックマークから削除することも出来ます。

・ Drag & Dropによるテキスト処理

V1.2.0よりDrag Managerに対応しました。以下が可能になりました。

- 1．受信欄、送信欄からの選択テキストのDrag & Dropによるテキストクリッピング作成、スクラップブックへのコピー
 - 2．テキストクリッピング、テキストファイル、スクラップブック（テキストのみ）を送信欄にDrag & Drop出来る
 - 3．受信欄から送信欄へのテキストのDrag & Drop
 - 4．Drag Manager対応のエディターから選択テキストを送信欄にDrag & Drop出来ます
- * 送信欄へのDrop時にコマンドキーを押していると、送信欄をクリアしてから書き込みます

・ 注意 1

起動時および終了時に**同じゾーン**のユーザにメッセージを送ります。これを受け取った側はお相手リストを更新します。つまり、他のゾーンのユーザには通知されません。これは起動時間、終了時間を短くするためとネットワークのトラフィックを増やさないためです。従って、他のゾーンにメッセージを送るときはユーザ情報が更新されておらず、相手がいないのに送ってしまうこともありえます。他のゾーンへの送信は上記のユーザチェックを行ってから送信するほうが確実でしょう。

・ 注意 2

初期設定ファイルの状態が変になっていると、起動時にウィンドーがとんでもない場所に現われたり、画面からはみ出して見えなかったりします。こんなときは、一旦終了して、オプションキーを押しながら（アイコンをダブルクリックして）起動してください。これで画面中央にウィンドーが現われます。

・ 注意 3

ゾーンは5 1 2まで、ユーザは1ゾーン当たり2 5 5人までとしています。

・ 注意 4

インライン変換するには”インライン追加機能”が必要です。漢字トーク7.1ではインライン変換はお勧め出来ません。以下の不具合が発生します。

- ・ 9ポイントでは変換前のアンダーライン部が確定後に書き直されません。
- ・ 半角入力後にインライン入力すると、文字化けします。

いずれもKT7.1のText Service Managerのバグと思われる。KT7.5では問題ありません。（但し、KT7.1でも”インライン追加機能”をJ-1.1.3にすると大丈夫のようです。）

また、私はことえりしか持っていませんので、他のIMでのチェックはしていません。

・ Tips1

推奨メモリーサイズは256KBとしています。これはテキストボックス1つあたり3 2 KB、リストボックス1つあたり3 2 KBまでのデータが入られるため、それぞれ2個ずつで128KBあとサウンドリソースとかあるので256KBが妥当だろうという判断です。実使用では192KBでもそれ以下でも、あまり問題はないと思います。ウィンドーカラーの変更で現われるカラーピッカーダイアログが結構メモリーを喰います。

・ Tips2

サウンドを増やす場合は、ChatDataにResEditで'snd'リソースを張り付けてください。**但し、これはソフトウェアの改変にあたります。改変したChatDataの2次配布は認めません。また、ユーザが追加したサウンドの著作権に関する問題についても私は一切関知いたしません。当初よりChatDataに内蔵しているサウンドは著作権フリーのものです。**

・ Tips3

V1.0.0より送信メッセージを受信メッセージ欄に転送できるようになりました。オプションメニューから「送信後にメッセージを削除」と「送信メッセージを自分にも送る」をチェックしておく、送信したことがはっきり確認できます。ただ、メッセージを内部で転送しているだけですので、「着信確認する」もチェックしておいてくだ

さい。

6 . バグ情報

もう、あまりないと思いますが . . .

7 . 開発環境

PowerMacG3(DVD) (192MBメモリー、6GBHD)

MacOS8.5.1

CodeWarrior Professional Release3

8 . シェアウェア

ChatManProはシェアウェアです。試用期間2週間後、引き続きご使用になられる場合シェアウェア代金をお支払い下さい。また、本シェアウェアの性格上1台のMacに1ライセンスが必要です。

ユーザ登録方法については別ファイル「ユーザ登録について」を御覧ください。

ファイルメニューの「ユーザ登録...」を選ぶと、下のようなダイアログがあらわれます。発行したシリアル番号の入力はここでいきます。シリアル番号は登録名から、ほぼユニークになるように計算しています。間違えないように入力して下さい。



9 . 留意事項

- ・配布は自由です。本ドキュメントは必ず添付してください。但し、改変しての配布は認めません。注意してください。
- ・転載は事前にメールを下さい。アーカイブファイルに含まれるファイルが改変されていないことを条件とします。また、転載先での評判、要望、バグレポート等をお聞かせいただければと思います。
- ・雑誌等で紹介、ディスク等へ収録する場合には必ず事前に連絡して下さる様をお願いします。掲載誌、ディスク等を贈呈(2セット)していただくことが条件になります。無断掲載、あるいは掲載条件不履行には、それなりの処置を講じる用意があります。
- ・本ソフトを使用したことにより生じた損害に関しては、一切責任を負うことはできませんので、予めご了承下さい。
- ・シェアウェア代金の支払いは、今後のサポート・苦情対応等、一切を保証するものではありません。

10 . 著作権者

三上 文之(プログラム)

鈴木 範之(アイコン)

ホームページからもダウンロードできます。(Niftyより早いです)

http://www.yk.rim.or.jp/f_mik/

です。